

魚沼民商だより

2022年
3月 21日

第2291号

〒 946-0032 発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話 025(792)3064
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

重税反対全国統一行動小千谷魚沼集会を成功



3月10日、晴天良好のなか、重税反対全国統一行動小千谷魚沼集会実行委員会は、コロナ感染症対策をキチンと行いながら、全県下の民商のなかでも最も早く、同行動集会が行われました。

ス制度中止せよ！」等のアピールや、「ロシアはウクライナ侵攻をやめよ！」の意思を表明しました。

この日、集会会場等の設営と運営に関わった小千谷支部と川口支部、堀之内支部の役員のみなさん。パレードでの宣伝力の運行に運転手は小出支部の山本さん（電気工事）が、アナウンサーは横山婦人部長（鉄工所）と婦人部役員の関矢さん（スナック）が大奮闘して頂きました。大変お疲れさまでした。

そして集会参加者への激励のメッセージについて、たけだ良介参院議員（共産）、森ゆうこ参院議員（立民）から寄せられました。



大和・パソコン教室が再開致しました

3月14日、金井代表のお店

事業復活支援金申請相談会はとても好評です

3月15日、塩沢支部を皮切りに「事業復活支援金申請相談会」が始まりました。
※3月16日は湯沢支部。
19日は六日町支部。3月20日は小千谷・川口支部で同申請相談会を開催。



主催者の中澤会長は、「このコロナ禍のなか、集会に参加して頂き大変有り難う御座います。私たち民商は、2021年10月の消費税インボイス制度登録申請受付開始前の夏頃から、支部主体に消費税インボイス制度の学習会を繰り返し取り組んできました。その結果、同インボイスの話題が日常化し税金の集め方と使い方にについて署名をもとに着実に怒りが渦巻いています。またどういうことかロシアはウクライナを侵攻しています。

21世紀にこのようなことが遭ってはならないことだと強く抱き、今日はその抗議の意思も示すことが重要なことです」と、今後の取り組みで事業復活支援金の活用することを促しながら、行動参加者に元気を与える力強い挨拶が行われました。

集会は昨年と同様に短時間で行われ、集会終了後、「小千谷税務署に向かって元気にパレードを行い、「市民に『消費税率5%下げろ!』、「消費税インボイ

ートを行いました。

参加者は14名でした。

参加者のみなさんがもつとも時間を費やしたのは、「給付対象の算定シート」の活用で、「基準期間はどれに当たるの」、「月別売上の計算は」、「給付額の出し方は」等の作業でした。またここで大きな話題となつたのは、「事前確認をどこでするのか」でした。既に一時支援金または月次支援金を受給された方は事前確認の必要はありません。それらを受給していないうちは必ず事前確認をしなければなりません。事前確認は、「ぜひ地元の信用組合を活用しよう」と、この場で共有されました。



同申請相談会では、新たな顔ぶれも見えられました。その場で申請が終了した方も多い、「あとは自分でやれるよ」とすべての方が笑顔で会場をあとにしたことはとてもよかったです。

です。

さて私たちの民商では、「事前確認」の相談も承っています。遠慮無く、積極的にご相談ください。お持ちしております。只今、申請サポート相談会が支部主催で開催されています。ぜひみなさんの周りの知り合いを誘って参加しましょう。

大和支部

日時 3月22日（火）
13時30分

小出・広神・堀之内支部

日時 3月23日（水）
13時30分

会場 大崎農業会館
会場 民商事務所

会費納入は月内で
事務所の来所の際には、
必ず事前連絡ください